

再生医療等提供計画の審議に関する記録
「認定再生医療等委員会東京議事録」

<開催日時> 2024（令和6）年10月24日（木）18時00分～19時00分

<開催場所> Web会議にて開催

<出席委員>

出欠 *1	氏名	構成要件 *2	所属および役職	性別	委員会 設置者 との利 害関係
一	林 衆治	a	一般財団法人グローバルヘルスケア財団 理事長 医療法人財団檜扇会 理事長	男	有
×	宮田 俊男	a	早稲田大学 先端医療医科学センター 教授 医療法人社団 DEN みいクリニック 院長	男	無
○	清水千佳子	a	国立国際医療研究センター病院 乳腺・腫瘍内科 診療科長 がん総合診療センター 副センター長 患者サポートセンターがん相談支援センター センター長	女	無
○	竹内 康二	b	弁護士 さくら共同法律事務所 シニアパートナー	男	無
○	櫛島 次郎	b	生命倫理政策研究会 共同代表	男	無
○	跡見 順子	c	帝京大学先端総合研究機構 オープンイノベーション部門 卵殻膜細胞身体ダイナミクス健康科学寄付講座 特任教授 東京農工大学 客員教授, 東京大学 名誉教授	女	無
○	池内 真志	c	東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 生体機能修復研究部門 バイオデザイン分野 教授	男	無
×	幸田 正孝	c	一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 顧問	男	有
× ☆	竹内 正弘	c	東京大学大学院 数理科学研究科 特任教授	男	有
○	中西 一義	c	日本大学医学部 整形外科科学系 整形外科科学分野 主任教授	男	無
○	林 依里子	c	一般財団法人 グローバルヘルスケア財団 評議員 特定非営利活動法人 先端医療推進機構 副理事長 ロンドン大学（英国） 客員教授	女	有
○	堀江 裕	c	藤田医科大学 保健衛生学部長 元 厚生労働省 東海北陸厚生局長	男	無
×	李 小康	c	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター RI 管理室 室長, 免疫アレルギー・感染研究部移植免疫研究室 室長 （兼任）	男	無

*1 ○:出席、×:欠席、一:出席したが、当該再生医療等を実施する医療機関と利害関係を有するため、審議及び採決には退席した委員、☆:委員長

*2 認定再生医療等委員会構成要件

a. 再生医療等について、十分な科学的知見及び医療上の知識を有する者を含む2名以上の医学又は

医療の専門家（ただし所属機関が同一でないものが含まれ、かつ、少なくとも1名は医師又は歯科医師であること）

- b. 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者
- c. 前2号に掲げる者以外の一般の立場の者

※陪席者

石原 守（特定非営利活動法人 先端医療推進機構 事務局）

<審議要旨>

- ・事務局より、利益相反および会議の出席を確認の上、委員会の成立要件を満たしていることが報告された。
- ・林衆治委員と中西一義委員は、#2【定期報告（第三種・治療）】における当該実施医療施設と利害関係を有するため、審議・採決時には退出することが確認された。

#1 【定期報告（第三種・治療）】

再生医療等提供機関	横濱 松宮整形外科リハビリテーションクリニック
再生医療等提供機関管理者	松宮 基英
再生医療等の名称	多血小板血漿(PRP)を用いた筋腱付着部炎、筋腱炎、靱帯損傷(関節外に限る)治療
計画番号	PC3170144
事務局受領日	2024年10月21日
提供計画厚生局提出日	2017年09月22日
定期報告対象期間	2023年09月22日～2024年09月21日
議決不参加	—
審議・採決	事務局より定期報告書について説明が行われ、審査資料に基づく内容確認後、審議が行われた。留意すべき事項、改善すべき事項等の意見は特になく、出席委員の全員一致にて本再生医療等の継続を「適」とした。

#2 【定期報告（第三種・治療）】

再生医療等提供機関	医療法人財団檜扇会 クリニック東京虎ノ門 COR
再生医療等提供機関管理者	林 衆治
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(PRP)によるしわ, たるみ, ニキビ跡, 皮膚外傷後瘢痕, 熱傷後瘢痕, 皮膚壊死, 皮膚潰瘍の治療
計画番号	PC320131
事務局受領日	2024年10月17日
提供計画厚生局提出日	2022年09月05日
定期報告対象期間	2023年09月05日～2024年09月04日
議決不参加	林 衆治委員、中西一義委員
審議・採決	事務局より定期報告書について説明が行われ、審査資料に基づく内容確認後、審議が行われた。留意すべき事項、改善すべき事項等の意見は特になく、出席委員の全員一致にて本再生医療等の継続を「適」とした。

以上